



広報 No. 1173

2017年(平成29年)

# やちよ 1.1

●八千代の人口  
 19万5,884人 (+40人)  
 男 9万7,093人 (+20人)  
 女 9万8,791人 (+20人)  
 ●八千代の世帯  
 8万5,453世帯 (+77世帯)  
 11月末現在。( )内は前月比

## Yachiyo City 50th Anniversary



# 八千代市が市制施行50周年を迎えました

本市は、29年1月1日で市制施行50周年という大きな節目を迎えました。今後も更なる発展のため、よりよい街づくりを進めていきます。

今号では、市制施行50周年記念として、4・5ページにお年玉付き広報アンケート、8ページに市民企画提案事業9事業を紹介しています。



「住みたい 住み続けたいまち やちよ」を目指して  
 八千代市長 秋葉 就一

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、健やかで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本市は、昭和42年の市制施行以来、緑豊かな自然環境と首都近郊という立地条件のもと、着実に人口を伸ばし、人口規模で県内第7の都市（昨年11月末の人口が約19万6000人）に成長しました。そして本年1月1日に、市制施行50周年を迎えました。この節目の年を多くの皆さまと共に祝っていただきたく、今年22日には記念式典を開催します。また、今年一年を通して、市民自らが企画し実施する9事業のほか、節目の年ならではのイベントも予定しています。

私は、市長就任以来、市民の皆さまが「住んでよかった」「住み続けたい」と思えるまちづくりと、財政の健全化、市民サービスの維持・改善の両立を目指してまいりました。昨年は、第4次総合計画後期基本計画や財政運営の基本的計画を策定し、「財政リスク回避戦略2014」説明会や「市長タウンミーティング2016」を開催しました。今後も、公共施設の老朽化対応、子育て支援・高齢者支援の充実、文化・スポーツ環境の改善、旧市街地を含むまちづくりなどを推進し、「ここに住みたい、住み続けたいまち やちよ」を目指してまいります。また、市民参加型の市政運営を引き続き強化・推進してまいります。新春の門出にあたり、市民の皆さまのご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



「夢の持てるまちづくり 住みたいまち八千代」の 実現に向けて  
 八千代市議会議員 嵐 芳隆

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた新しい年をお迎えになられ、市議会を代表し、心からお慶びを申し上げます。さて、昨年市議会は、八千代市総合グラウンドや市民体育館などの施設において、生徒のスポーツ活動と人間形成を支援する観点から、高校生使用区分を別途設定し、有料公園施設使用における高校生の負担軽減を求める決議を全会一致で可決しました。

また、議員の調査研究等を目的に支給されている政務活動費について、使途の透明性を高めるため、領収書をインターネット上で公開することを、近隣市に先駆けて決定しました。

本年は、八千代市制施行50周年という大きな節目を迎える年であり、私も、私ども議員といたしましても、もう一度初心に帰り、議会として果たす役割・責任を充分認識し、市民負担の改善・自らの活動を律するための改革・行政の公正を守るためのチェック等、様々な分野に取り組んでまいります。そして、「夢の持てるまちづくり 住みたいまち八千代」の実現に向けて、全ての議員一丸となって、全力を尽くしてまいります。ご存じます。

結びに、新しい年が、市民の皆様方にとって、実り多き年となりますことを心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。